

「荒尾市ウェルネス拠点施設(仮称)」を PFI方式により整備する予定です。

PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)とは…

公共施設などの設計・建設、運営・維持管理を民間の資金・ノウハウを活用して行う新しい手法です。国の指針においても一定規模以上で民間の資金・ノウハウの活用が効率的・効果的な事業については、PFI方式を優先的に検討するべきであると示されています。

PFI方式によるメリット① 財政の平準化

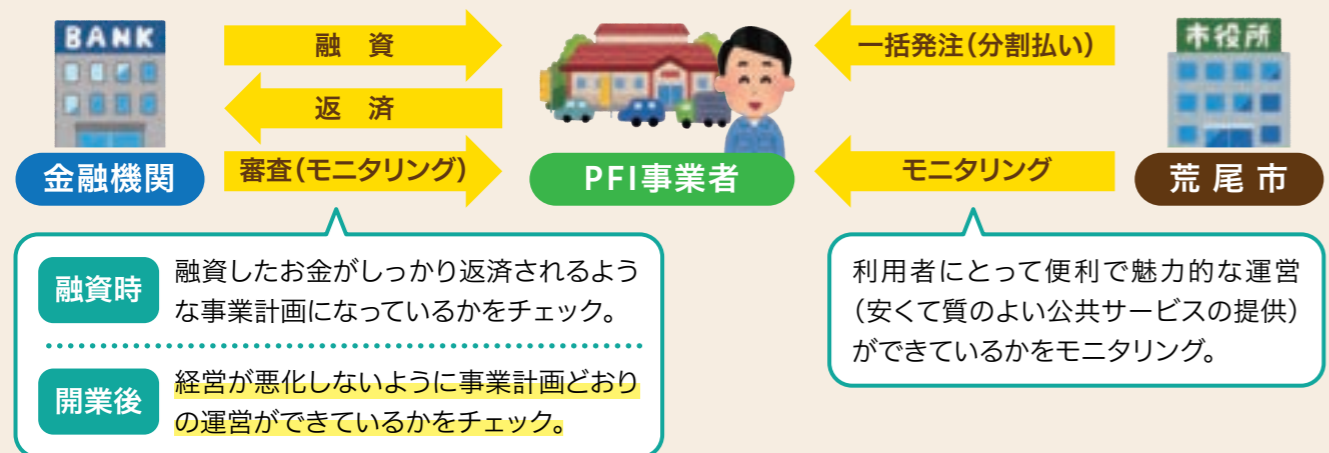
PFI方式では、設計・建設、運営・維持管理にかかる費用のうち、国の交付金等の対象となる部分を除き、事業期間中(令和8年度～令和22年度)に分割して支払うため、単年度の財政負担を軽減できるとともに、中・長期的に見た場合でも、財政支出の平準化が可能となります。

PFI方式によるメリット② 一括発注による民間ノウハウの活用とコスト削減

これまで市が施設を整備する際は、設計・建設、運営・維持管理をそれぞれ別々に発注していました。実際に施設を運営する会社の意向を取り入れることができるPFI方式では、設計・建設、運営・維持管理をPFI事業者に一括して発注するため、より効果的・効率的な施設整備・維持管理・運営が期待できます。また、設計段階から民間事業者のノウハウが活用できるため、より魅力的な施設の提案が受けられるようになります。実際に従来の方法とPFI方式それぞれの事業費を試算した結果、**PFI方式の方が約1億5,700万円コストが削減できる**ことが分かりました。

PFI方式によるメリット③ 経営の安定性

PFI方式では、事業者が自己の責任において金融機関から資金を調達するため、金融機関が収支をはじめとした事業計画の事業性を評価することに加えて、その後の経営状況に対しても金融機関が継続してモニタリングしますので、より具体的に経営リスクが低減できます。万が一、経営が行き詰まった場合も市が赤字を負担することはありません。



あらお海陽スマートタウン(旧荒尾競馬場跡地)に道の駅と保健・福祉・子育て支援施設を複合化した「荒尾市ウェルネス拠点施設(仮称)」を整備する予定です。今回は、この事業が「あらお海陽スマートタウン」全域におよぼす**経済波及効果**と、整備方式として予定している**PFI方式**についてご紹介します。

荒尾市ウェルネス拠点施設(仮称)が あらお海陽スマートタウン全域におよぼす **経済波及効果**

荒尾市ウェルネス拠点施設(仮称)は、道の駅と保健・福祉・子育て支援施設を複合化した施設です。

保健・福祉・子育て支援施設

市民の健康を守る保健・福祉・子育てに関する機能を集約した拠点として、子どもの遊び場や託児機能を備えたワンストップでより良い行政サービスを提供するために必要となる施設です。

道の駅

市内の農漁業者や飲食業者などの所得向上をはじめ、経済の活性化を一番の目的として整備します。物販や飲食はPFI事業者の責任で独立採算事業として運営し、売り上げの一部は施設使用料として、市に還元されます。

この施設はそのほかにも、あらお海陽スマートタウンの核となる施設として民間企業などを誘致するきっかけとなる効果も期待されます。

試算しました! 温浴施設・商業施設・宿泊施設・マンションなど、エリア内に立地(誘致)予定の施設が全て建設され、運営開始した場合の最大効果

建設段階	運営段階
・経済波及効果…約458億円	・経済波及効果…毎年約482億円
・税収効果…約9.3億円	・税収効果…毎年約8.5億円
・就業誘発効果…約5,000人	・就業誘発効果…約6,000人

来訪者見込み 約620万人

※経済波及効果は、熊本県の産業連関表(経済波及効果分析ツール)を使用して算出しています。

全国的に人口減少・少子高齢化が進むなか、何もしなければ消費者が減り、地域経済が縮小するとともに、まちの活力がなくなってしまう。荒尾市ウェルネス拠点施設(仮称)整備運営事業を含めた、あらお海陽スマートタウンへの投資で経済を活性化し、将来に向けた持続可能なまちづくりを進めていきます。

おもやい(OMOYAI)タクシー | 利用ガイド

どこでも乗り降りできる便利な公共交通機関です。買い物や通院、ちょっとしたお出掛けにも利用できます。

「相乗り」で効率化!

AI(人工知能)が経路を判断し、利用者同士が相乗りすることで、比較的 low 料金で効率的に運行します。



このステッカーが目印▶

市内全域を運行!

特定の停留所を設けず、市内全域どこでも運行。希望の場所までお迎え、お送りします。

車体は黄色!



運行概要

料金

- 2km未満 300 円/人
- 2km以上3km未満 400 円/人
- 3km以上4km未満 500 円/人
- 4km以上5km未満 600 円/人
- 5km以上 700 円/人

※小学生半額・未就学児無料
(乗車時に運転手に伝えてください)
※距離はシステムが算出する最短経路です。相乗りで走行距離が伸びても料金は加算されません。

運行時間 全日 8時~17時

予約時間 当日 7時30分~16時30分
※当日分以外の予約、往復分の予約はできません。片道ずつの予約をお願いします。

運行範囲 市全域(どこでも乗り降り可能)

対象者 どなたでも(市外の人も利用可能)

運行台数 2台(電気自動車)

運行事業者 荒尾市タクシー協会

50円の割引サービス!

- スマートフォンからのネット予約
- 産交バス乗車証明書の提示



おもやい(OMOYAI)タクシーの使い方



予約はこちら

電話予約 ☎090-3547-2039

スマホ予約 二次元コードから予約できます▶

URL <https://passenger.savs.miraishare.com/arao/>



おもやいタクシーを活用して、たくさん出かけてください!

そのほかのお問い合わせ

総合政策課 政策推進室 ☎63-1273

いきいき 企業 vol.48

いきいき社員 Interview

三光株式会社 荒尾・有明工場

創業以来、化学製品に特化した専門会社として身近な暮らしを支えてきた企業です。荒尾工場は製造部門として昭和22年に設立され、有明工場は平成24年に完成。今回は荒尾工場で活躍する藤川さんにお話を聞きました。

「化学薬品を扱うので、何事も確実に、安全に!」



Profile
ふじかわ ふみや 藤川 史也さん (31歳)
2011年4月入社
徳島県出身
有明工業高等専門学校
物質工学科卒

何をしている会社?
創業から75年にわたり、当社は、化学製品の研究・開発・製造・販売を行い、多様なニーズに即応できる体制づくりに努めてきました。
レジで打ち出されるレシートや乗車券に使われる感熱紙用の材料、パソコンのプリント基板などに使われる難燃剤などを主に製造しています。みなさんの生活にさり気なく溶け込んだ、なくてはならないものばかりです。
この会社を選んだ理由は?
高専在学中に工場見学に参加。そのとき新しい工場が建設中で社全体がともエネルギーギッシュでした。加えて製品の多くが海外にも出荷されていて、世界規模なんだとわくわくしましたね。高専で学んだ知識を生かせることもあり、当社で働きたいと思いました。
採用に向けての準備は?
筆記と面接があり、やはり面接はかなり練習しました。ただ、実際面接に臨むことも話しやすい雰囲気、いい会社だな、と思いました。
現在の業務は?
感熱紙の発色を良くするための増感剤を製造しています。当初から制御システムのオペレーターとして全体の生産管理を担当。現在は班長として後継を指導する立場となり、気を引き締めてがんばっています。

広大な敷地に化学の力を結集!



有明工場も団結力が自慢です 離職率が低く、多くの従業員が定年まで勤め上げます

どんな職場?
入社後、半年間の本社研修を経て今の部署に配属となりました。社員教育が手厚く、おかげさまで化学の知識など、ある程度理解してからスタートできました。危険な薬品を扱うので、緊張感をもって仕事をしますが、みなさんとても話しやすいし、助け合える良い環境です。
やりがい? 目標は?
現場に裁量権があり、改善点や提案があればすぐ実行できます。周囲には住宅や学校がありますので、信頼いただけるよう常に「0災害」を目指すことも、みんなが仕事をしやすい職場づくりに努めたいです。

管理職の言葉

みんなに尊敬される班長です
たけだ ともひろ 製造一課 課長 武田 知洋さん

藤川さんは11年の経験もあり、オペレーションは完璧です。それに後輩から慕われていて、工場を中心となっていく人材として、徐々に部署の管理業務も任せています。危険な薬品を多く扱うこともあり、コミュニケーション能力とチームワークは不可欠。フットワークが軽く、元気に動ける人材は大歓迎です。

会社概要

【荒尾工場】増永1850番地 ☎62-1135
【有明工場】大島1723番地 ☎64-1022
(本社:東京都中央区)

- 製造業 ■ 資本金3億8,640万円
- 事業内容 工業用薬品製造・電子基盤向け難燃剤製造など
- 従業員数 荒尾・有明115人(内正社員95人)
- 年間休暇日数 123日(製造部門105日)
- 有給休暇平均取得日数 12日
- 採用実績[年度:新卒(別中途)] H30:3人(9人)・R1:3人(4人)・R2:2人(1人)・R3:2人(2人)・R4:2人(5人)予定